



学校だより

令和6年度6月号
文教大学附属小学校
<https://www.bunkyo.ac.jp>



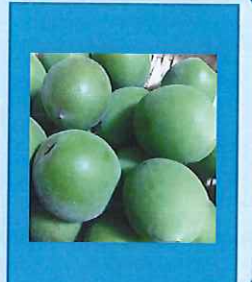
真の勝者

～運動会を目前に控えて 子どもたちに贈る～

校長 島野 歩

今年は、4月5月から春とは思えない暑さの日が続きました。一方では、急に冷え込んだりする気温差も特徴的でした。そんな気象状況に左右されながらも学校の青梅が実をつけはじめました。もうすぐ「梅雨」の兆しでしょうか。青梅の第一発見者は、やはりステキな子どもたちです。「先生、見つけました！」はつらつとした声に導かれます。6月、水無月。長雨の季節に入りますが、子どもたちの健康を見守りながら、ともに進んでまいります。

校庭の梅の実！
青梅の季節です！



運動会、直前！

先週、5月25日には無事予行を終えることができました。準備万端、子どもたちの心も身体も整ったところで本番を迎えます。

予行の校長挨拶の際に、子どもたちに向けてお話をさせていただいたことがあります。

「運動会に、赤組と白組がある限り、勝ちと負けはあります。だからこそ、みなさんに

大切にしてほしいことがあるのです。それは、フェアプレイ。反則やずるいことをして勝っても、本当の勝ちではないということ。そして、相手に敬意を表すことがスポーツの素晴らしい一面であること。お互いの健闘を称えあう気持ちを忘れないでください。そして、誰でもない、「自分に勝つ」たくましい心をつくっていきましょう。」・・・・・・・・話し終わった後、返ってきたのは、子どもたちの元気いっぱいの「はい！」でした。予行でも、本番さながらの輝く姿を見せてくれた子どもたち！素晴らしかった！！

本番は、一層の輝きで一人一人のもてる力が発揮されるにちがいありません。

331人全員が「真の勝者」として・・・・・・・・。

「勝っておごらず、負けて恥じず」

心からのエールをおくります。フレー！フレー！文教っ子！！

6月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
						1 運動会予備②
2	3	4 Tokyo Global Gateway 3,4年	5 1・2年水泳開き ーオーストラリアファミリー	6 避難訓練	7 Tokyo Global Gateway 5,6年	8 休業日
9	10 ← 5. 6年水泳教室	11	12 オーストラリアファミリー	13 歯科検診	14 漢字検定	15 第2回学校説明会 B時程2時間授業
16	17 ← 3, 4年水泳教室	18 附属幼稚園体験会	19 オーストラリアファミリー	20 6年 心の劇場観劇	21 6年 社会科見学	22 休業日
23 30	24	25 研究授業6-1 他学級B時程4時間	26 第3回学校説明会 B時程2時間授業	27 オーストラリアファミリー	28	29 同窓会フェスティバル

6月の生活目標

重点目標 **〈文教っ子ハケ条 第3条 素直な気持ち、謙虚さをもって人に接すること。〉**

◎ 場所や天候を考えた遊び方をしよう

◎ 自分の仕事をしっかりやろう

- ・廊下は右側を静かに歩く。
- ・ロッカーの中を整理・整とんする。
- ・係や当番を責任をもって行う。

◎ 素直な気持ち、謙虚さをもつということ 〈文責：教頭 田中 宏一〉

先日、お弁当箱の片づけをしていると、それぞれの学年が、掃除ででた、たくさんのごみ捨てを地下のごみ収集場まで運んでいました。一生懸命に自分たちの教室をきれいにしてくれているんだなと思いました。これからも頑張ってきれいな学校ですごしていきたいですね。

文教大学附属小学校では、皆さんに学級の係や掃除の係、学校全体に関係する当番を皆さんに割り振ってやってもらいます。なぜ、皆さんに係や当番を割り振るのでしょうか。それは『自己存在感』を感じるためです。自己存在感とは、自分は価値ある存在であるということです。あなたは『文教小学校の中で必要な人です。』ということです。みなさん一人ひとり、みんな違いますが、誰一人として、いてもいなくてもいい人はいないということです。全員が必要な人だということを表しています。

どの役割も、学校の中で大切な仕事で、うっかり忘れてしまうと、周りの友達が困ってしまうことになります。なので、当番の人が学校をお休みしたときには、代わりの友達がする約束も、決まっていると思います。今月は、「◎自分の仕事をしっかりやろう」が生活目標のひとつとなっています。自分の仕事をいつも以上に意識をして、自分がいるから、みんなが困らなかつたのだと、感じてほしいと思います。

また、各ご家庭でも『自己存在感』を感じる機会があればと思います。ご家庭で相談していただいて、お子様に、家の中での役割を与えてやってください。お子様自身が家族の中でも、学校のなかでも必要な存在と思える場が増えて意欲的な姿を学校でみせてくれることを期待しています。



■心つなぐ運動会！魅せます！熱い文教っ子！■

今年も、4月5月から暑い日が続きました！！そのような中、水分補給、クールダウンの回数をいつも以上に増やし、熱中症対策をとりながら、運動会の練習に意欲的に取り組んできた子どもたちに心からの賞賛の拍手をおくりたいです。

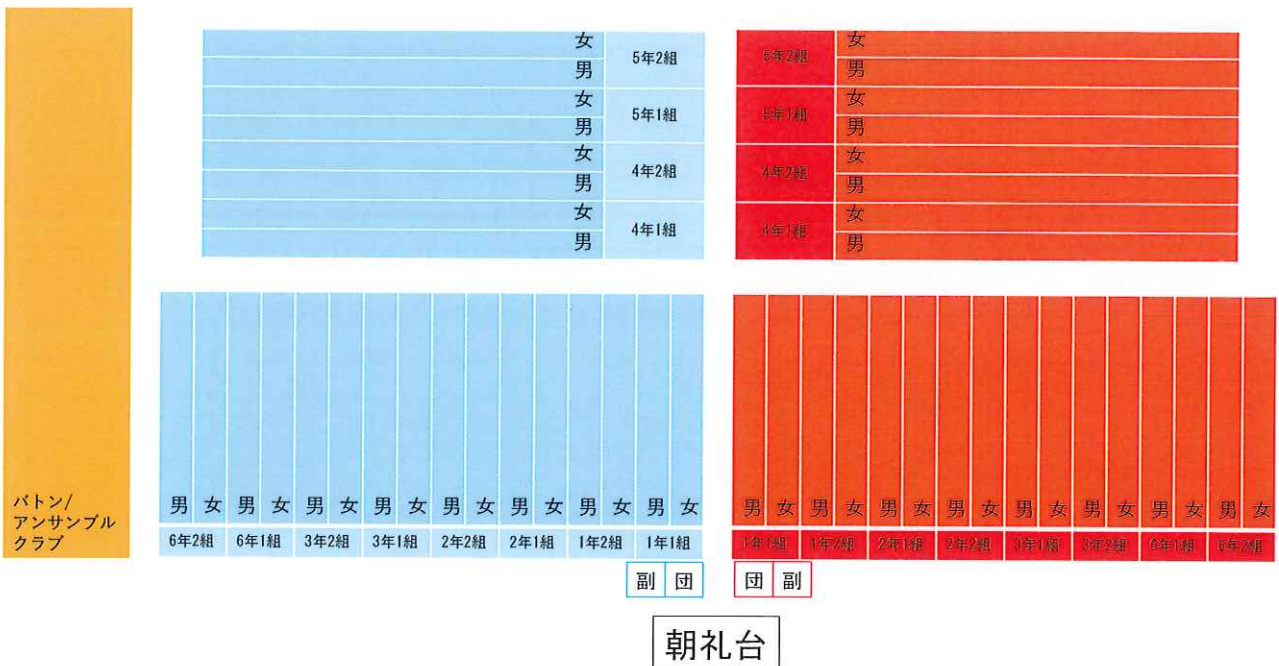
一人一人日頃の練習の成果を発揮し、生き活きと輝く姿を見せてくれるに違いありません。子どもたちの「技」、そして、赤組白組の「団結力」「心意気」に、どうぞ温かいご声援をよろしくお願いたします。

運動会が「日頃の学習の成果」の場である意義を踏まえ、
今ある校庭を最大限に活かしながら競技に取り組めるよう
本校独自で工夫している点をご紹介いたします。



その1 開会式 閉会式の整列体形

横並びからボックス型並びへ！
広さがあるとはいえない本校校庭だからこそ有効に使います！





その2 徒競走・リレーのコース運営・バトンの受け渡し

徒競走・・・従来のオープンコースからセパレートコースへ

コース上の児童同士のぶつかりによる怪我を防ぎます。

リレー・・・スタート時において、従来の3, 4コースではなくあらたにアウトコースに5コースを作り、今回から、2, 3, 4, 5コースを使って走ります。このことにより、**コーナーのカーブが従来よりゆるやかになり、回りやすくなります。**

バトンの受け渡し・・・本校におけるリレーのバトンの受け渡しにつきまして以下の理由により通常のバトンパスとは違う方法を取り入れています。

- ①バトンゾーンのすぐ外側に、**テントとジャングルジムがあるため、児童は、安全面への配慮からコースの内側に入るようにしています。**
- ②バトンを渡した後、コースの内側に入るため、バトンを渡す側は、右手でバトンを持ち、受け取る側は、左手でバトンを受け取ります。



その3 暑さ回避のため児童はテントへ

このたび、児童が校庭にて、自分以外の学年に対しても一体感を持ち応援が可能になるよう、大型テントを張りました。児童は、その**テント下で、暑さを回避しながら、演技する仲間たちに大きな声援を送ります。**

NEW
!!



その4 水分補給の呼びかけ・水分補給タイムの確保

水分補給をアナウンスしたり、教員や高学年児童が直接呼びかけをしたりし、**水分をこまめに補給するように促します。**室内のクールダウンでは、冷房の効いた教室に入り、水分を充分にとります。

その5 応援合戦の評価

採点の公平を期すため、事務局の職員から見た客観的な審査の目で採点を行います。



その6 ミストシャワー・強力冷却器・テントの設置

運動会の練習の始まる4月の下旬から、子どもたちの暑さ対策・熱中症予防として校庭に**テントを用意いたしました。**普段の練習や体育の取り組みから、暑さを回避しつつ、力をつけてきました。



霧状の水を吹き付け、気化熱を利用すると最大で3度冷やすことができると言われています。**強力冷却機とともに、父母の会からご寄付いただきました御品を最大限活用し、子どもたちの安全を守ってまいりたく存じます。**
運動会当日は、救護テントにミストを設置いたします。